



▲昭和 25 年当時の近森病院のスタッフ。前列右より、寺尾事務長、近森正文先生、正基先生、正博先生。75 周年に向け、毎月、近森の歴史を写真で振り返っていきます。

## 第 18 回全国訪問リハビリテーション協会学術大会 in 高知 2021 開催報告

### コロナ禍における学会開催を 安全かつ充実に



大会長 小笠原 正 (写真右)  
(社会医療法人近森会 リハビリテーション部 統括部長)

実行委員長 佐藤 健三 (写真左)  
(訪問リハビリテーションちかもり 理学療法士 主任)

#### 直前での開催方法変更

当初は 5 月 22、23 日にハイブリット開催(現地開催+WEB 開催)を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言延長などで、現地開催が直前で中止となり、6 月 1 日から 1 ヶ月間の WEB 開催のみとなりました。

#### 多岐にわたるプログラム

開催日程にそって、講演、シンポジウム、セミナーなどが、WEB 開催に向け収録されました。プログラム

では、厚生労働省老健局老人保健課の木下翔司先生、近森リハビリテーション病院 初代院長石川誠先生をはじめ、歴代院長にも講演いただき、内容も介護保険制度から、訪問リハの現状や課題、在宅障害者の装具・感染予防・災害支援、地域共生社会に向けた関りと多岐にわたるものとなりました。また本大会は一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会発足 20 周年記念の大会となるため、20 年を振り返る鼎談も行われたほか、演題発表も 110 題以上あり内容も充実した大会となりました。

#### 最後となった石川先生のご講演



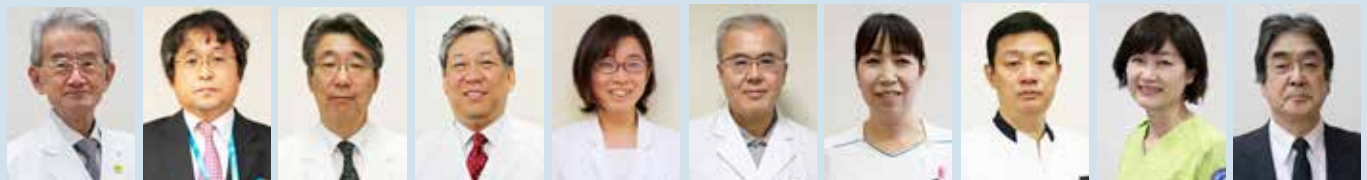
本大会でご講演いただきました石川誠先生が 5 月 24 日(収録日翌日)にご逝去されました。石川先生は、1986 年 虎ノ門病院分院から近森会に赴任され、現在の回復期リハ病棟のモデルとなる、近森リハビリテーション病院を開院、在宅支援の体制整備もされた

次頁へ続く



### 社会医療法人近森会 理事長および理事の陣容

4 月 1 日より新理事が 2 名加わりました



理事長 近森病院 院長 近森 正幸	常務理事 管理部 管理部長 寺田 文彦	理事 循環器内科 主任部長 川井 和哉	理事 心臓血管外科 主任部長 入江 博之	理事 近森リハビリテーション病院 院長 和田 恵美子	理事 総合心療センター センター長 戎 正司	理事 看護部 統括看護部長 岡本 允子	理事 近森オムロンリハビリテーション病院 院長 鄭 明 守	新理事 薬剤部 部長 筒井 由佳	新理事 近森病院麻酔科 顧問 森田 潔
----------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	------------------------------	--	---------------------------	------------------------------

## 前頁から続く

方です。赴任の翌年から、継続医療室を立ち上げ、看護やリハのスタッフと共に手弁当で在宅を訪問し、訪問看護ステーションが制度化されると四国で初の訪問看護ステーションを、また在宅支援の拠点として全国でもモデルとなった在宅総合ケアセンター近森も作られました。

訪問リハに関しては、2002年に発足した訪問リハビリテーション研究会(本大会を主催する一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会の前身)の初代会長を務め、現在は相談役として、私たちに指導いただいております。

今回が石川先生の最後の講演となりましたが、それが高知主催の大会

だったことは、先生と私たちとの深い縁のような感じました。また病の中で最後まで本大会にご支援いただけたのは、石川先生と近森先生の長年にわたる繋がりがあったからだと思っております。石川先生これまでのご支援に感謝申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。 おがさわら ただし

## 石川誠先生追悼



◀ 1989年、近森リハビリテーション病院開院式にて

## リハビリテーションマインドあふれる石川誠先生

近森リハビリテーション病院

院長 和田 恵美子

近森リハビリテーション病院の初代院長、石川誠先生の訃報が飛び込んだのは5月24日、訪問リハ学会の収録が終わり、主催していた当院のリハスタッフが一息ついた翌日でした。先生から送られてきた講演のスライドの声に少し元気がないと心配していた矢先の訃報と一緒に働いたスタッフはみな心にぽっかり穴が空いたような気持ちになりました。

石川先生は、有言実行、嘘みたくない話を本当にしていく先生でした。先生が近森病院にきたのは1986年、39歳の時です。その頃の近森病院は気管切開、経管栄養の寝たきり患者がベッド数の三分の二を占めており救急を受け入れるためには残りのベッドを活用するしかない状態でした。

就任したばかりの近森正幸理事長が「365日救急を受け入れるために必要なのはリハビリテーションだ」と考え石川先生を招聘しました。当時の石川先生には、各地から招聘依頼があったそうですが、近森病院には前理事長の時代からリハスタッフの職種が揃い、建設予定地が救急病院の横という立地もあり、石川先生が考えていた「急性期から回復期、そして在宅の絶え間ないリハビリ

テーションの実現」にもっとも近い舞台が近森会だったのでしょう。赴任してすぐに付き添いを廃止して基準看護の導入、分院の改修、プレハブ病棟の建設等、近森リハビリテーション病院の開院までの3年半、急ピッチで進められました。最初は急激な変化に反発したスタッフも、先生が自ら患者さんを起こし、風呂にいれ、歩かせて、もうずっとこの病院で寝たきりであるのだと思っていた患者さんが家や施設に帰り、車椅子にのって外来受診やショートステイにくる様子を実際に見て、一緒に患者さんを起こすようになります。地域リハをするのだからと高知県のことを勉強して、誰よりも高知に詳しく、あっという間に患者さんとスタッフの心をつかんでいきました。看護師が褥瘡のある患者さんをお風呂にいれるのを怖がれば一緒にお風呂にいれ、若い医師が夜勤帯に指示を出せば看護師の邪魔をするな、昼間に指示をだせと怒り、リハビリテーションの要は看護だといつも言っていました。近森リハビリテーション病院開院の時のスピーチでは、「高知から本物のリハビリテーションを始める」そんな理想を語っていて、キラキラではなく、ギラギラしていて

本当にかっこよかったです。

リハビリテーション病院から退院した在宅の患者さんを支える在宅総合ケアセンターまでの一大構想を1998年に高知で完成した後、石川先生は東京に軸足を移し、リハ砂漠だっ



▲ 2012年3月8日講演会にて来院時

た東京にたくさんの拠点を持つ医療法人を作りました。最近では法人の理事長を退き「初心に戻って自転車往診しているよ、これが医者の仕事だよ」とお会いした時には笑っていました。リハビリテーションの普及のため、厚生労働省との折衝もこなし、システムを作り出したことは素晴らしい功績ですが、なによりもリハマインドのあふれる素晴らしい医師でした。みなで石川先生の最後の講演を聞いて、ゆっくり先生を偲びたいと思います。

わだ えみこ

## 2021年度 特定行為研修開講



▲コース詳細はHPへ

2021年度特定行為研修は13名の受講生を迎えて、6月1日より開講となります。昨年度はコロナウイルス感染症の影響もあり開講式は中止していましたが、本年度は初めてWEBにて開講式を5月29日に挙行しております。

特定行為研修指導者として昨年度は多くの経験を積むことができ、指導者として成長できた研修になったと感じています。本年度は昨年度経

## 開講するコース

No.	コース名
I	栄養コース
II	外科系基本コース <sup>※1</sup> NEW
III	麻酔コース <sup>※2</sup>
IV	集中治療コース <sup>※3</sup> NEW
V	救急コース <sup>※4</sup>
VI	PICCコース NEW

※1、※2、※4は領域別パッケージ研修、

※3については“集中治療領域パッケージ研修”に区分別科目「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を加えたオリジナルのコース

特定行為研修指導責任者  
主任 看護師 山脇 久男



験したことを踏まえてより充実した研修が行えるよう取り組んでいきたいと考えております。

近年、医師の働き方改革を進める「タスク・シフティング」により、特定行為研修修了者の活動はますます注目されています。こういった流れから2020年度より、救急領域、術中麻酔管理領域、外科術後病棟管理領域を追加開講し16名の特定行為修了者を輩出いたしました。本年度

は、外科系基本領域、集中治療領域を新たに開講し、より専門的な領域の学習が可能となっております。6月1日より共通科目の講義・演習を行い、10月からは臨床実習へと移っていきます。翌3月までの10ヶ月間と長期間の研修となりますので、関係各部署の皆様のご協力・ご指導をいただきながら本研修を進めてまいりたいと思います。

やまわき ひさお



▲入江研修管理委員会  
委員長より式辞



## ご支援をありがとうございます



コロナに負けるな!

東洋羽毛工業株式会社より保湿クリームを頂きました。日に幾度となく手指消毒をするので、ありがたく使わせて頂きます。

## 子ども食堂支援で感謝状を

近森会では高知県子ども食堂を応援するため、2019年10月より施設内に募金箱を設置し、皆様からの募金を募っておりましたが、この活動に対し、今回、高知県知事より感謝状を頂くことになりました。

今後も、支援を続けていきたいと思っておりますので、どうぞご協力よろしくお祈りいたします!

▼6月9日高知県子ども・子育て支援課より



## 7月の歳時記

## ひまわり

近森リハビリテーション病院  
6階病棟東 介護福祉士  
高野 直美



私は、夏の花と言って1番に思い浮かぶのはひまわりです。理由は、祖母宅に沢山のひまわりが咲いており、子供の頃その風景が見られると夏が来たと感じてたからです。

祖母宅の縁側に座りひまわりを見ながら冷えたすいかを蝉の鳴き声をBGMにして食べる、本当に贅沢な事だと思います。今年も息子と同じ事をしたいです。

たかの なおみ

近森病院附属看護学校

憧れへの挑戦

OPEN CAMPUS

2021 6/6日 7/24日 8/22日 11/7日

2022 3/26日

詳細はホームページをご覧ください

お問合せ 088-871-7582  
受付 9:00~17:00 平日のみ

# 日本版敗血症診療ガイドライン

近森病院顧問

川崎医科大学川崎総合医療センター特任教授 森田 潔

今回の高知県医療再生機構補助金講演会は、神戸大学大学院医学研究科麻酔科学分野准教授の江木盛時先生に敗血症をテーマにweb講演していただきました。

江木先生は岡山大学出身で卒業後は岡山大学麻酔科で2013年まで研鑽され、現在、日本版敗血症診療ガイドライン2020作成特別委員会の委員長を務めています。



敗血症は、感染症に伴う過剰な生体反応によって、組織障害や臓器障害をおこす致死性の病態で、日本国内では敗血症により推定約10万人/年が死亡しているとされています。5月28日に開催された講演会

神戸大学大学院医学研究科  
麻酔科学分野准教授 江木盛時先生

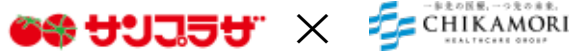


左：近森病院 副院長 心臓血管外科 主任部長 入江博之（司会）  
右：筆者（座長）

では、江木先生に、敗血症診療に関する新情報と特に治療初期6時間に行うべき診療内容についてまとめて講演いただきました。

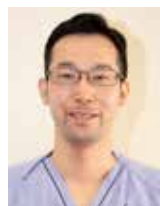
もりた きよし

## 院外活動報告



### 生活の中で出来る提案を

臨床栄養部 部長 宮島 功



サンプラザ様の「医・食・同・源」の取り組みの一つとして、1月から協働して減塩メニューや健康コラムの紹介、ラジオ（SUNPLA the Radio）への出演などを行っています。

6月の減塩メニューは、とうもろこしのゴールドラッシュを使用した減塩キーマカレーを紹介しています。カレールーの分量を通常の半分にして、カレー粉を使用することで簡単に減塩ができます。減塩メニューや健康コラムは、広告チラシに掲載し

て頂いております。

健康コラムは4月からの取り組みで、これまで「食塩のはなし」「バランスの良い食事」をテーマに地域の方々に少しでも“食や健康”に興味・関心を持ってもらえるような情報を掲載しています。6月のテーマは「体重のはなし～健康に良い体格は？～」です。皆さんの体格は適正ですか？是非、広告チラシやHPをチェックしてみてください。

みやじま いさお

応募方法は近森会グループHPの看護部採用頁よりご確認ください。  
【お問合せ】  
社会医療法人近森会 看護部長室  
TEL. 088-822-5231

▼サンプラザ様 HP



## 看護部 オンライン就職説明会

- ①看護部紹介
- ②各病院紹介
  - ・近森病院
  - ・近森リハビリテーション病院
  - ・近森オルソリハビリテーション病院
- ③若手ナース座談会



## 乞！熱烈応援

### チームワークを大切に

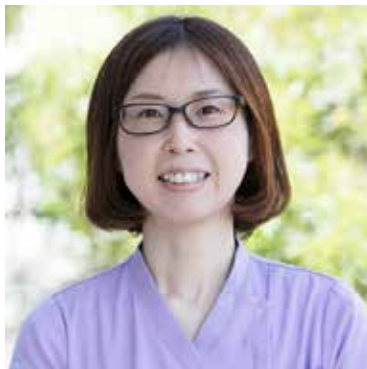


臨床検査部  
技師長補佐 近澤 香奈

沢山の経験をさせて頂き、多くの方々に支えられてここまでやってこられたと感じています。日々進歩する医療現場の中で、検査部でもより専門性が求められるようになりました。今後も、スタッフと共に助け合い、チームワークを大切に、より良い医療が提供できるよう取り組んでいきたいと思っています。よろしく願い致します。

ちかざわ かな

### 不撓不屈の精神で



臨床検査部  
副技師長補佐 森本 瞳

この度の人事で、このような大役を任せていただくことになり、責任をひしひしと感じています。まだまだ若輩者で微力ではありますが、一日でも早くこの役にふさわしい存在となれるよう、不撓不屈の精神で業務に邁進し、臨床検査部の発展に尽力を尽くします。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

もりもと hitomi

### 近森病院の強みを生かして



臨床検査部  
副技師長補佐 池内 梨沙

コロナ禍で大変な中、誇りを持って仕事が続けられる事は、幸いだと思えます。めまぐるしく変化する環境に対応していく毎日は大変ですが、検査部のメンバーや他部署の方々の協力があってこそその成せる業だと感じています。これからも、チームで協力しあえる近森病院の強みを生かした体制づくりを心掛け、邁進してまいります。よろしく願いします。

いけうち りさ

### 小学校で感染対策の授業を

感染症内科の石田部長が、小学校から依頼を受け6月2日、6年生に授業を行いました。正しい知識を持つことで、正しく理解し、感染予防を実践することができればと願います。



### 一生懸命頑張ります



臨床検査部  
主任 檜本 浩之

50名以上いる臨床検査部で、たった1名の男性技師です。入社して15年、自分なりに目標を立てて、色々な認定資格にも挑戦してきました。このように頑張ってきたのも、支えて下さった上司や、共に戦う仲間がいたからです。恩返しができるように自分の役割をしっかりと考え、出来る事から頑張っていきたいと思っています。

かしもと ひろゆき

### 日々、周りに感謝して



臨床検査部  
主任 尾崎 綾乃

入社してから約10年経ちました。その間に2人目の子供にも恵まれ、家事・育児・仕事に日々奮闘しています。家族や職場の皆様方に助けられてばかりですが、自信を持って、自分らしく、より一層精進してまいります。また、周囲への感謝、気配りを心がけ、イキイキ度の高い職場環境を目指します。

おさき あやの

## 初めての国際学会が・・・

演題名：PULMONARY VENO-OCCLUSIVE DISEASE/ PULMONARY CAPILLARY HEMANGIOMATOSIS; A Lesson Learned from an Unsuccessful Experience  
学 会：米国心臓病学会 ACC.21

近森病院  
循環器内科 中山 拓紀

この5月に、米国心臓病学会が主催するACC.21において「PULMONARY VENO-OCCLUSIVE DISEASE/ PULMONARY CAPILLARY HEMANGIOMATOSIS; A Lesson Learned from an Unsuccessful Experience」という演題でポスター発表をさせて頂きました。

これは、当院で救命し得なかった肺高血圧症の若年男性の症例報告であり、学術担当顧問の土居義典先生のご指導のもと、昨年の4月から本会に向けて抄録・ポスター作成などを行なって参りました。

今回、ポスターセッションの中でも“moderated poster”という、現地



で発表・討論をするものに出選いただいたておりましたが、この時世のため全てWEB開催となり、現場の臨場感を感じられずに発表が終わりました。

かなり残念ではありますが、この貴重な経験を糧にこれからも診療に励みつつ、次回は現地で発表できるよう更に精進して参ります。

なかやま ひろき

## 初めての学会で



近森病院 初期研修医 村川 和也

演題：過粘調性 K.pneumoniae による  
侵襲性肝膿瘍症候群の一例  
学会：日本内科学会第124回四国地方会

この度、栄枝先生、町田先生をはじめとする先生方の手厚いご指導のもと、5月9日に開催された日本内科学会第124回四国地方会で「研修医奨励賞」をいただきました。

昨年はコロナの影響で学会参加ができませんでしたが、今回初めての学会で貴重な経験を積むことができました。今後も医師として成長できるよう研鑽を積んでいきますので、よろしくお願いいたします。

むらかわ かずや

## リレー エッセイ

## 私の地元を紹介します！

近森病院リハビリテーション部  
言語聴覚士 宮尾 友香



私の地元である、愛媛県宇和町の紹介をしたいと思います。宇和町は南予にあります。山間盆地のため、夏は涼しく過ごしやすいですが、冬は寒く雪も積もります。田んぼや畑が多い地域であり、稲刈り後の田んぼには稲を積み上げて作る「わらぐろ」があり、冬の名物になっています。田んぼしかない田舎かと思いきや二宮敬作やシーボルトにゆかりのある場所であったり、四国最古の小学校、開明学校があったりと観光名所も色々あるところです。

その中でも今回は米博物館を紹介したいと思います。米博物館とは小学校の旧校舎を利用し、古代米など

の研究報告や展示をしている施設です。しかし、ここでやってもらいたいのは、日本一長い109mの廊下を利用して行く「ぞうきんがけレース」です。ただ走るだけでもしんどい100mを雑巾がけでダッシュします。私も中学生のころにやりました



が、一気にかかることはできず、何度も止まりながら、ようやく完走できました。

また、年に一度雑巾がけのタイムを競う「Z-1グランプリ」という大会も開催されています（去年はコロナウイルスの影響で中止だったようですが）。小学生、ダブルス、女子、一般男子、マスターズ男子の部に分かれており、優勝者には米俵が贈られるとのこと。ちなみに最高記録は17秒38！私が普通に走るよりも速い気がします。宇和に来る機会があればぜひ体験してみてください。

みやお ゆか

## おじちゃんの徒然草(その伍) 完結しました!



けた『伍』では、「こころ」に注目し、お馴染みの社会情勢あれこれに触れ、クラシック音楽への思いの丈、悲惨な戦争についても述べられ、筆先は跳んで跳ねて踊っています。田村先生の溢れるエネルギーをご想像いただけるでしょうか。

巻頭言を毎回お願いしている

山本重明先生は、「淡々と世の中の出来事を議論していく男と、自分の信念を曲げない男がその議論を淡々と『飲む』と書かれ、ドラマのワンシーンを彷彿とさせてくださっています。

紙の活字は必要最低限しか読まない! という声の大きな昨今ですが、いつもと違う「紙」に、ぜひ触れてみてください。お求めは総合心療センターの清水秘書、金高堂本店でお願い致します。

ひろっば前号で『おじちゃんの徒然草四』が出ました。寄稿には近森理事長の「とっておきoffの過ごし方」も載っています。併せて、ぜひ読んでみて下さい! とお願いしたばかりです。

「その四をまだ読み終えていませんが…」という定期購読者の声を聞きました。それでもこのたび、『伍』が出版されたのです。

そばに置くだけで表紙の風情が涼しくしてくれるという感想をいただ

## ハッスル研修医

### これからが楽しみ



#### 初期研修医 吉本 公美

今年の4月から働きはじめ、2ヶ月が経ったと実感しています。

4月から救急を回り、ほんとうに色々教えていただき徐々に仕事に慣れることができました。

転倒による骨折から心筋梗塞や脳梗塞など幅広い患者さんが来られ、適切な初期対応のために、まず問診や身体所見がいかに大切かすごく感じました。先生方や先輩方の問診をみているとこうしたらいいのかと学ぶことがたくさんあったので、実際に活かしていきたいです。

最近の趣味は、サウナと魚鑑賞です。魚は最初4匹(4cm大)いましたが最近3匹に減っていて、ロブスター(5cm大)が食べたんじゃないかと水槽を見ながらハラハラしています。家の近くにペットショップがあるので徐々に魚を補充していこうと思います。

外科も内科も興味があり、これからいろんな科を回るのが楽しみです。至らないことがたくさんあるとは思いますが宜しくお願いします。

よしもと くみ

## 寺田管理部長インタビュー

近森会の寺田文彦管理部長のインタビューがセラピストリーダーズアカデミーのホームページに掲載されました。

このアカデミーは株式会社エイトドアが運営する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士向けのマネジメント情報サイトで、代表の下田静香先生には例年、当グループの人事考課研修を



社会医療法人近森会 管理部長 寺田文彦氏

▼セラピストリーダーズアカデミーのHP



お引き受け頂いています。

これから月ごとに当グループの3人の理学療法士にインタビューを予定しています。どうぞお楽しみに!

## お弁当拝見 94 花嫁修業として



近森病院  
地域医療連携センター  
ソーシャルワーカー 吉本 有希



私のお弁当生活は高校生から始まりました。高校・大学生時代は母が作ってくれていましたが社会人になった今、実家暮らしですが自分でも作るようになりました。

面倒くさがりな私なので洗い物が少なくなるようにタッパー弁当にして、おかずは前日の夜に準備して朝バタバタしないようにしています。花嫁修業の一環として料理をするこ



とにハマっているので健康や彩りも意識していきたいと思っています。

よしもと ゆき

## 6月8日献血キャンペーン

ありがとうございました。

協力者60名、内、献血が出来た方は51名で、目標の50名を越えることができました。



## 父さんへ

近森病院 初期研修医1年目 浅羽 直

▶お父さんの浅羽宏一総合内科部長と。プレゼントは船の模型と入浴剤

父さんいつもお仕事頑張ってくれてありがとうございます。おかげで僕もようやく社会人としてのスタートを切ることができ、今までの父の仕事の大変さを少しずつ理解することが出来るようになってきたかと思えます。

予想はしていましたが院内で、「お父さんにそっくりやね!笑」とよく言われ、照れくさい思いをしている今日この頃です。どうやら僕は父さんと声から歩き方から何もかもそっくりなようです。でもそのように声をかけていただけるのも何故だか嬉しく思っています。

働く父の姿は、船とおいしい物で喜ぶ家での姿と異なり戸惑いでしたが、かっこいいなと思っています。特に、常に調べ、学ぶ姿勢は見習い



たいと思っています。まだまだ未熟なので、これからもいろいろと教えてください。甘い物を控え、腰の負担をなるべくかけないようこれからも頑張っていて欲しいと思います。

父への感謝ももちろんですが、無事に医師として働くことが出来るのはこれまで母の助けもあったからなので、本当に感謝しています。ありがとうございます。二人とも健康には気を付けて、これからも元気でいてください。

あさば すなお

## ● 近森看護学校通信 55 ●

## ナンバーワンの父

近森病院附属看護学校2年生 萩原 脩平

お父さん、毎日お勤めご苦労さまです。私はまだ学生ですが、看護師を目指し、日々クラスメイトと切磋琢磨しながら勉学に励んでいます。近森病院での実習の時に偶然会った時の、父のあの貫禄は未だに忘れられません。めちゃめちゃカッコよかったです。そして、教員方から聞く、父の偉大さに毎回感銘を受けています。そん



な父の姿が私の勉学への原動力になっています!

昔は周りから「父に似てる」といわれるのが少し恥ずかしかったで

すが、今では嬉しく思います。普段は恥ずかしくて言えませんが、「お父さんの子供に生まれて良かった」と心から思っています。

父は看護師長の萩原博です。似てますか?

はぎわら しゅうへい



## 母の日サプライズを激写

記事を読んで驚く、  
母みささん (近森リハ病院看護師)



「ひろっぱ」6月号に掲載された看護学校3年澤田美月さんからのサプライズ記事を読み、「母の日に撮った写真はこのためか〜」とビックリ。もう一人の娘さんも、手術室で勤務中の仲よし母娘。



ご協力ありがとうございました。

## ニューフェイス ①所属②出身地③最終出身校④趣味など



さだ なみこ ①リハ病院リハビリテーション科医師②奈良県③大阪市立大学④美容とアウトドアが好きです。日焼け止めを顔に一杯塗るので顔がバカ殿様みたいじゃないか心配です。

佐田七海子

## 2021年5月の診療数 電子カルテ管理課

<b>近森会グループ</b>	
外来患者数	15,553人
新入院患者数	990人
退院患者数	1,002人
<b>近森病院 (急性期)</b>	
平均在院日数	12.57日
地域医療支援病院紹介率	88.13%
地域医療支援病院逆紹介率	319.66%
救急車搬入件数	521件
うち入院件数	279件
手術件数	473件
うち手術室実施	299件
うち全身麻酔件数	208件

## ● 編集室通信 ●

小暑を迎え、日中は特に暑い日が続く。変異株が猛威をふるう新型コロナウイルス感染症はまだ終息する気配はなく、医療従事者に続き、高齢者・一般の方が順次、ワクチン接種を行っている。海の日、スポーツの日が合わさる文月・穂含月、梅雨明けと同時に台風の心配をしながら、昨年に続いて淡々と業務をこなす日々である。



# 75th anniversary CHIKAMORI 1946~2021

## 75周年ロゴが決定しました

近森病院は、1946年12月24日に近森外科としてスタートし、本年、開設75周年を迎えます。その節目にあたり、周年記念事業の一環として周年ロゴのデザインを職員から募集したところ、88作品の応募がありました。

選考方法は、まず、理事会による審査で11作品に絞り込んだのち、最終選考で、職員による決戦投票を行いました。

有効回答者数1,395名のうち、最多得票数を獲得した、前野さんの作品に決定しました。前野さんは、ホームページのほか、近森傘やポスターなども担当しており、病院のホスピタリティーの向上に貢献してくれています。



診療支援部 企画課 前野さくらさん

この度は、輝かしい賞を頂戴し光栄に思います。今回選ばれたロゴマークは、75年のお祝いに見合うよう、気品を感じさせつつおめでたい印象になるよう心掛けました。また、流れるような軽やかな書体とすることで、近森病院の柔軟さを表しました。

このロゴマークは周年事業の期間中、さまざまな広報活動などに幅広く利用します。

おめでとう！近森75周年にふさわしい  
素晴らしいデザインをありがとう！

### 私の趣味

## 家族で釣り

近森病院 外来センター 看護師 西 理央

コロナ流行で行動範囲がせばまってしまったこと最近、子どもたちと屋外でできる趣味をと考え、家族で釣りを始めました。

最初はサビキで小さい魚を釣って喜んでいましたが、やはり段々と大物を釣りたいという欲が出てきました。しかし、狙った魚を釣るとなると仕掛けや餌、場所などをきちんと選択しなければなりません。家族全員が初心者なので、YouTubeを見て釣りのコツを学んで実践しての繰り返しの日々です。

最近の子どもは自然に触れることが少ないように思うので釣りは良い経験になっていると感じます。大きな魚が釣れた時はものすごく達成感がありますから、子どもたちもニコニコといい顔を見せてくれます。一度キスがたくさん釣れた時などは、天ぷらにして食卓に出してみると、普段は魚をあまり食べない長男も「これ僕が釣ったがやきね」と何度も繰り返しながらくば

くとたくさん食べていました。

子どもがまだ小さいのでまっぴら堤防での釣りが多いですが、堤防だと足場が良いですし、トイレや駐車場、公園が近くにある所もあります。今後、子どもたちの成長とともに行動範囲を広げ、磯釣りや川釣りなどいろんな釣りにも挑戦してみたいと思っています。

にしりお



### 近森傘が新しくなりました！



雨が続く季節に大活躍の近森傘。デザインが新しくなりました。病院間の移動にご利用ください。

### 「日暈（ひがさ）」見つけた！

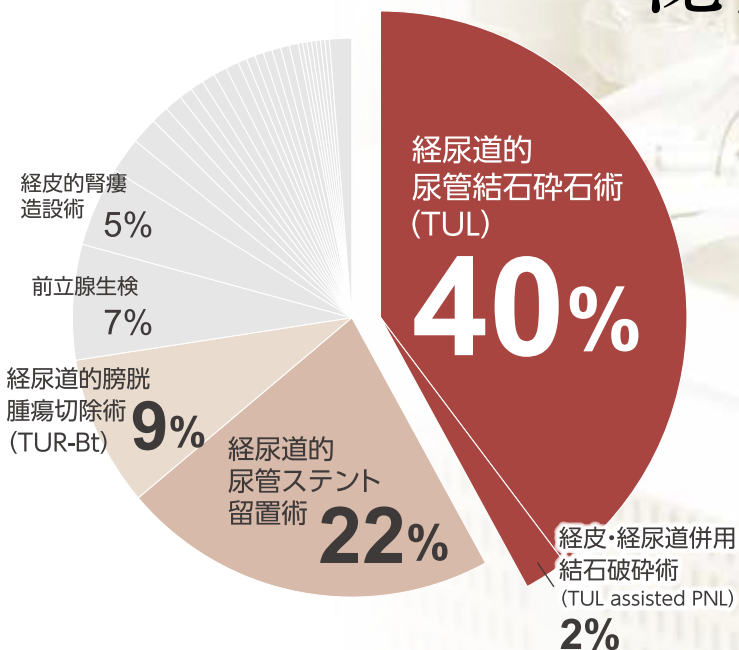


6月17日近森病院北側立体駐車場前にて撮られた写真を頂きました。

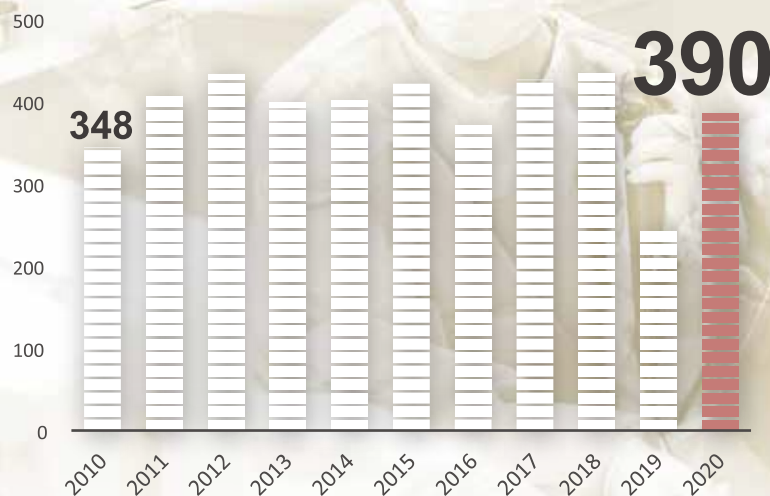
太陽の周りに光の環が見えますが、雲の中にある氷の結晶に太陽の光が屈折してできる大気光学現象です。

# 泌尿器科の診療実績

## 手術割合(TOP5)



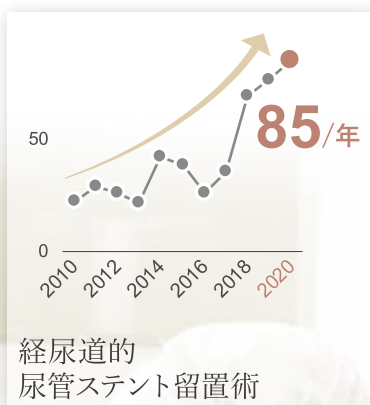
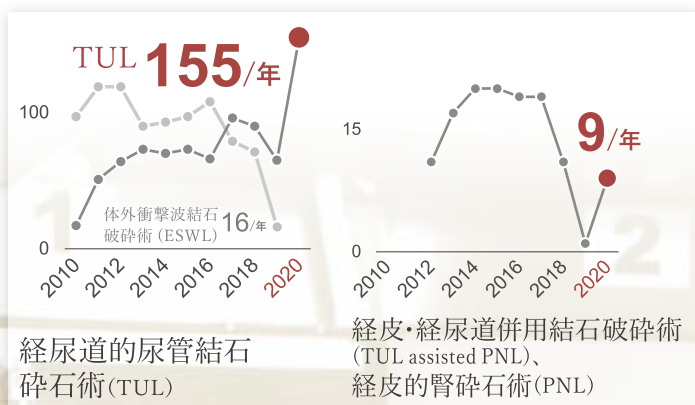
## 総手術件数の推移



## 手術件数の内訳(2020年実績)

出典:近森病院 泌尿器科 診療実績データ

泌尿器科 手術別件数(2020年)									
経尿道的尿管結石碎石術 (TUL)	155	膀胱碎石術	8	膀胱生検	3	膀胱部分切除術	2	後腹膜腫瘍摘出術	1
経尿道的尿管ステント留置術	85	陰嚢水腫根治術	6	内尿道切開術	3	膀胱水圧拡張術	2	後腹膜鏡下リンパ節生検	1
経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TUR-Bt)	34	膀胱凝固止血術	4	経尿道的前立腺切除術 (TUR-P)	3	腹腔鏡下尿管摘除術+膀胱成形術	2	尿管鏡	1
前立腺生検	26	環状切開術	4	回腸導管造設術	2	高位精巣摘除術	2	精索捻転解除術	1
経皮的腎瘻造設術	18	腹腔鏡下腎摘除術	3	膀胱瘻造設術	2	腹腔鏡下腎部分切除術	1	精巣摘除術	1
経皮・経尿道併用結石破碎術 (TUL assisted PNL)	9	腹腔鏡下尿管全摘術	3	腹腔鏡下膀胱全摘除術	2	腹腔鏡下腎盂成形術	1	その他の手術	5



## 『経尿道的尿管結石碎石術 (TUL)』に関する手術件数

中国・四国内におけるDPCデータ比較(2019年度)



近森病院実績(2019年度)

- 高知県内/21病院 **1位**
- 四国内/79病院 **5位**
- 中国・四国内/211病院 **10位**

